



コンフィギュレーションパーティショニング

コンフィギュレーションパーティショニング機能によって実行コンフィギュレーション状態をモジュール化（「パーティショニング」）して、Cisco IOS ソフトウェアで実行コンフィギュレーションに柔軟にアクセスできるようにします。

この機能が搭載された Cisco IOS ソフトウェア イメージではデフォルトでオンになっています。

デバイスのコンフィギュレーション状態は、**showrunning-config** コマンドがユーザによって実行されると動的に取得されます。コンフィギュレーションパーティショニング機能がイネーブルの場合、システムによってデバイスのコンフィギュレーション状態が分割され、グループ化されます（「パーティション」と呼ばれます）。これにより、実行コンフィギュレーションで表示されるコマンドリストの生成時にユーザが確認したいコンフィギュレーション状態のみを取得できます。この機能により、システムのコンフィギュレーション状態全体が処理される従来の処理方法とは異なり、実行コンフィギュレーションコマンドのリストの生成時に実行コンフィギュレーション状態の一部のみが処理されるため、コンフィギュレーションが複雑なハイエンドシステムのパフォーマンスを向上できます。

デフォルトのコンフィギュレーションパーティションはこの機能を導入することで提供されません。将来のリリースでは、他の Cisco IOS ソフトウェア機能によって独自のコマンドパーティションが提供される可能性があります。

- [コンフィギュレーションパーティショニングについて（2 ページ）](#)
- [コンフィギュレーションパーティショニング機能を使用するには（3 ページ）](#)
- [コンフィギュレーションパーティショニングするためのコンフィギュレーション例（6 ページ）](#)
- [その他の参考資料（16 ページ）](#)
- [コンフィギュレーションパーティショニングの機能情報（18 ページ）](#)

コンフィギュレーションパーティショニングについて

システム実行コンフィギュレーション

Cisco IOS ソフトウェアベース デバイスのコンフィギュレーション管理には、不揮発性メモリに格納されたスタートアップコンフィギュレーション (`startup-config`) およびシステムに適用されているすべてのコンフィギュレーション オプションである実行コンフィギュレーション (`running-config`) を管理する必要があります。通常、スタートアップコンフィギュレーション ファイルはシステム起動時にロードされ、コマンドラインインターフェイス (CLI) を使用して適用されたシステムに対する実行コンフィギュレーションの変更は、実行コンフィギュレーションをコンフィギュレーションファイルにコピーすることで保存されます (ローカルまたはネットワーク上)。ファイルは、起動時にデバイスをコンフィギュレーションする場合、または他のデバイスをコンフィギュレーションする場合に使用されます。

実行コンフィギュレーションを取得して表示またはコピーする

Cisco IOS のソフトウェア コンフィギュレーション モデルでは、コンフィギュレーション状態は分散して維持され、各コンポーネントは独自のコンフィギュレーション状態を保持します。グローバルコンフィギュレーション情報を取得するには、ソフトウェアは各コンポーネントをポーリングして、分散された情報を収集する必要があります。このコンフィギュレーション状態の取得処理は不揮発性生成 (NVGEN) として知られる処理によって実行され、現在のコンフィギュレーション状態を表示する `showrunning-config` などのコマンドや、実行コンフィギュレーションをファイルにコピーして保存する `copysystem:running-configuration` コマンドによって呼び出されます。取得処理が呼び出されると、NVGEN 処理によって各システムコンポーネント、各インターフェイスインスタンス、およびその他すべてのコンフィギュレーションされたコンポーネント オブジェクトが標準の順序でクエリーされます。NVGEN がこれらのクエリーを実行しているシステムを通過するときに、実行コンフィギュレーションファイルが作成されます。表示およびコピーには作成された「仮想ファイル」が使用されます。

実行コンフィギュレーションをパーティショニングする利点

コンフィギュレーションパーティショニング機能は、Cisco IOS ソフトウェアに追加された一連のコンフィギュレーション生成のパフォーマンス拡張機能の最新機能です (関連する機能については、「関連ドキュメント」セクションを参照してください)。この機能によって、`showrunning-config` コマンドの実行時に表示したいシステムコンポーネントのみがクエリーされるため、システム応答時間が短縮されます。

コンフィギュレーションパーティショニング機能がイネーブルの場合、システムによってデバイスのコンフィギュレーション状態が分割され、グループ化されます (「パーティション」と呼ばれます)。これにより、仮想実行コンフィギュレーション ファイル (コンフィギュレーション コマンドのリスト) が生成されます。新しいコマンド `showrunning-configpartition` を使用すると、一度に実行コンフィギュレーションをすべて表示したり、特定のストリングに一致

する行のみを表示するのではなく、検証したい実行コンフィギュレーションの部分のみを表示することができます。

この機能は、ユーザが表示したいシステムコンポーネントのグループ（特定のインターフェイスなど）のみの NVGEN 処理をシステムで実行してシステムのパフォーマンスを向上できることが主な利点であると言えます。この特徴は、システムコンポーネントをすべて処理した後に生成されたリストをフィルタ処理するだけの **showrunning-config** コマンドのその他の拡張とは対照的です。

実行コンフィギュレーションを部分的に生成するため、システムのコンフィギュレーション状態を選択的に処理することを「コンフィギュレーションパーティショニング」と呼びます。

コンフィギュレーション情報に柔軟にアクセスできることで、サイズの大きいコンフィギュレーションファイルがあるハイエンドなルーティングプラットフォームにパフォーマンスの重大な利点をもたらし、同時に詳細なコンフィギュレーション機能を細かに実装することでコンフィギュレーション管理を強化します。詳細なコンフィギュレーション オプションには、Cisco IOS ソフトウェアのカスタマー サービスのプロビジョニング、コンフィギュレーションロールバック、コンフィギュレーション ロッキング、およびコンフィギュレーションアクセス コントロールのサポートが含まれます。

コンフィギュレーションパーティショニング機能を使用するには

コンフィギュレーションパーティションの表示

この機能を活用するには、主に特権 EXEC モードで **showrunning-configpartitionpart** コマンドを使用します。このコマンドは、**showrunning-config** コマンド専用の拡張です。



(注) **partitionpart** コマンドの拡張は、**more:systemrunning-config** コマンドでは利用できません。

この機能は既存のコマンドのパフォーマンスを向上するので、この機能が搭載された Cisco IOS ソフトウェアイメージではデフォルトでオンになっています。お使いのシステムでサポートおよび実行されているかどうかを簡単に判断するには、特権 EXEC モードで **showrunning-configpartition?** コマンドを実行します。

手順の概要

1. **show running-config partition ?**
2. **show running-config partition part**

手順の詳細

ステップ1 show running-config partition ?

このコマンドを実行すると、システムに表示できる実行コンフィギュレーションの部分が表示されます。コンフィギュレーションパーティショニング機能がシステムでサポートされており、イネーブルの場合は、ヘルプ出力の1行目に「config partition is TRUE」というストリングが表示されます。

ここに示すコマンド構文を入力するとエラーメッセージが表示される場合は、この機能はシステムでサポートされていません。実行コンフィギュレーションの部分のみを表示できる他のリリースで利用可能な **showrunning-config** コマンドの既存の拡張については、コマンドのマニュアルを参照してください。

(注) 利用できるコンフィギュレーションの部分は、ソフトウェア イメージによって異なり、コンフィギュレーションされている機能に依存します。

例：

```
Router# show running-config partition ?
config partition is TRUE
access-list      All access-list configurations
boot             All boot configurations
class-map        All class-map configurations
common           All remaining unregistered configurations
global-cdp       All global cdp configurations
interface        All Interface specific Configurations
ip-as-path       All IP as-path configurations
ip-community     All IP community list configurations
ip-domain-list  All ip domain list configurations
ip-prefix-list  All ip prefix-list configurations
ip-static-routes All IP static configurations
line             All line mode configurations
policy-map       All policy-map configurations
route-map        All route-map configurations
router           All routing configurations
snmp             All SNMP configurations
tacacs           All TACACS configurations
```

表示する実行コンフィギュレーションの部分を選択して、ステップ2で関連キーワードを **part** 引数として使用します。

ステップ2 show running-config partition part

たとえば、システムで NVGEN 処理を実行コンフィギュレーション状態の **access-list** 部分に関連するコンポーネントのみで実行して、**access-list** に関連するコンポーネントのみを表示する場合は、**showrunning-configpartitionaccess-list** コマンドを入力します。

例：

```
Router# show running-config partition access-list
Building configuration...
Current configuration : 127 bytes
!
Configuration of Partition access-list
!
!
!
```

```
access-list 90 permit 0.0.0.0 1.2.3.5
access-list 100 permit 10 any any
!
end
```

(注) このコマンドを使用すると、NVGEN 処理を実行して、特定のインターフェイスに関する結果出力を表示します。複数のインターフェイスがアクティブなシステムで使用できる設計のこの動作がコンフィギュレーションパーティショニング機能の主な役割です。

次の例では、メインのコンフィギュレーションパーティションはインターフェイスコンフィギュレーションです。生成される特定のコンフィギュレーション部分は、ファストイーサネットインターフェイス 0/0 のコンフィギュレーションです。

例：

```
Router# show running-config partition interface fastethernet0/0
Building configuration...
Current configuration : 213 bytes
!
Configuration of Partition interface FastEthernet0/0
!
!
interface FastEthernet0/0
 ip address 10.4.2.39 255.255.255.0
 no ip route-cache cef
 no ip route-cache
 duplex half
 ipv6 enable
 no cdp enable
!
!
end
```

コンフィギュレーションパーティショニング機能をディセーブルにする

この機能は既存のコマンドのパフォーマンスを向上させるので、この機能が搭載された Cisco IOS ソフトウェアイメージではデフォルトでオンになっています。しかし、この機能は少量のシステム リソース（メモリおよび CPU）を消費するため不要な場合、ディセーブルにしたい場合があります。コンフィギュレーションパーティショニングをディセーブルにするには、次の手順を実行してください。手順はユーザ EXEC モードで起動されていることを前提としています。

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **no parser config partition**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例： Router> enable	特権 EXEC モードを有効にします。 • パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	configure terminal 例： Router# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	no parser config partition 例： Router(config)# no parser config partition 例： Disabling config partitioning 例： Router(config)#	コンフィギュレーションパーティショニング機能をディセーブルにします。

次のタスク

次の作業

機能をディセーブルにした後、イネーブルにするには、グローバル コンフィギュレーション モードで **parserconfigpartition** コマンドを使用します。



(注) この機能はデフォルトでイネーブルになっているので、実行コンフィギュレーションファイルには、**no** 形式のみが表示されます。または、**copyrunning-configstartup-config** コマンドを実行するとスタートアップ コンフィギュレーション ファイルに書き込まれます。

コンフィギュレーションパーティショニングするための コンフィギュレーション例

ここでは、**show running-config partition** コマンドを使用してコンフィギュレーションパーティションを表示する例を示します。

コンフィギュレーションパーティションの表示例

この例では、管理者が特定のインターフェイスの状態、およびシステムの他のコンポーネントの一部のコンフィギュレーションを確認するために実行する一連の手順で

showrunning-configpartition と関連コマンドと一緒に使用しています。標準の **showrunning-config** コマンド (例: **showrunning-configincludeaccess-list**) による、同等のフィルタされた出力もデモとして含まれます。



(注) *part* 引数には **showrunning-configpartroutereigrp1** のように複数のパーティション名キーワードを含めることができます。

```
gt3-7200-3# show running-config partition ?
access-list      All access-list configurations
boot             All boot configurations
class-map        All class-map configurations
global-cdp       All global cdp configurations
interface        All Interface specific Configurations
ip-as-path       All IP as-path configurations
ip-community     All IP community list configurations
ip-domain-list  All ip domain list configurations
ip-static-routes All IP static configurations
line            All line mode configurations
policy-map       All policy-map configurations
route-map        All route-map configurations
router          All routing configurations
service         All service configurations
snmp            All SNMP configurations
gt3-7200-3# show running-config partition access-list

Building configuration...
Current configuration : 87 bytes
!
!
!
!
access-list 90 permit 0.0.0.0 1.2.3.5
access-list 100 permit 10 any any
!
end
gt3-7200-3# show running-config | include access-list

access-list 90 permit 0.0.0.0 1.2.3.5
access-list 100 permit 10 any any
gt3-7200-3#
gt3-7200-3# show running-config partition boot

Building configuration...
Current configuration : 51 bytes
!
boot network tftp:/service_config.txt
!
!
!
end
gt3-7200-3# show running-config partition class-map
```

```

Building configuration...
Current configuration : 78 bytes
!
!
!
class-map match-all abc
  match any
class-map match-all xyz
!
!
!
end
gt3-7200-3# show running-config | begin class-map

class-map match-all abc
  match any
class-map match-all xyz
!
!
gt3-7200-3# show running-config partition global-cdp

Building configuration...
Current configuration : 43 bytes
!
!
!
cdp timer 20
cdp holdtime 100
!
end
gt3-7200-3# show running-config | include

global-cdp

cdp timer 20
cdp holdtime 100
gt3-7200-3#
gt3-7200-3# show ip interface brief
Interface                IP-Address      OK? Method Status          Protocol
FastEthernet0/0          unassigned      YES NVRAM   administratively down  down
Ethernet2/0              10.4.2.32       YES NVRAM   up              up
Ethernet2/1              unassigned      YES NVRAM   administratively down  down
Ethernet2/2              unassigned      YES NVRAM   administratively down  down
Ethernet2/3              unassigned      YES NVRAM   administratively down  down
Serial3/0                 unassigned      YES NVRAM   administratively down  down
Serial3/1                 unassigned      YES NVRAM   administratively down  down
Serial3/2                 unassigned      YES NVRAM   administratively down  down
Serial3/3                 unassigned      YES NVRAM   administratively down  down
Loopback0                 unassigned      YES NVRAM   administratively down  down
Loopback234              unassigned      YES NVRAM   administratively down  down
gt3-7200-3# show running-config partition interface fastethernet0/0
Building configuration...
Current configuration : 98 bytes
!
!
!
interface FastEthernet0/0
  no ip address
  no ip route-cache
  shutdown
  duplex half
!
!
end

```



```

gt3-7200-3# show running-config partition interface ethernet2/0

Building configuration...
Current configuration : 122 bytes
!
!
!
interface Ethernet2/0
 ip address 10.4.2.32 255.255.255.0
 no ip proxy-arp
 no ip route-cache
 duplex half
!
!
end
gt3-7200-3# show running-config partition interface ethernet2/1
Building configuration...
Current configuration : 94 bytes
!
!
!
interface Ethernet2/1
 no ip address
 no ip route-cache
 shutdown
 duplex half
!
!
end
gt3-7200-3# show running-config partition interface ethernet2/2

Building configuration...
Current configuration : 94 bytes
!
!
!
interface Ethernet2/2
 no ip address
 no ip route-cache
 shutdown
 duplex half
!
!
end
gt3-7200-3# show running-config partition interface ethernet2/3
Building configuration...
Current configuration : 94 bytes
!
!
!
interface Ethernet2/3
 no ip address
 no ip route-cache
 shutdown
 duplex half
!
!
end
gt3-7200-3# show running-config partition interface serial3/0
Building configuration...
Current configuration : 103 bytes
!
!
!

```

```

interface Serial3/0
  no ip address
  no ip route-cache
  shutdown
  serial restart-delay 0
!
!
end
gt3-7200-3# show running-config partition interface serial3/1
Building configuration...
Current configuration : 103 bytes
!
!
!
interface Serial3/1
  no ip address
  no ip route-cache
  shutdown
  serial restart-delay 0
!
!
end
gt3-7200-3# show running-config partition interface serial3/2
Building configuration...
Current configuration : 103 bytes
!
!
!
interface Serial3/2
  no ip address
  no ip route-cache
  shutdown
  serial restart-delay 0
!
!
end
gt3-7200-3# show running-config partition interface serial3/3
Building configuration...
Current configuration : 103 bytes
!
!
!
interface Serial3/3
  no ip address
  no ip route-cache
  shutdown
  serial restart-delay 0
!
!
end
gt3-7200-3# show running-config partition interface loopback0
Building configuration...
Current configuration : 79 bytes
!
!
!
interface Loopback0
  no ip address
  no ip route-cache
  shutdown
!
!
end
gt3-7200-3# show running-config partition interface loopback1

```

```

^
% Invalid input detected at '^' marker.
gt3-7200-3# show running-config partition interface loopback234
Building configuration...
Current configuration : 81 bytes
!
!
!
interface Loopback234
  no ip address
  no ip route-cache
  shutdown
!
!
end
gt3-7200-3# configure terminal

Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
gt3-7200-3(config)# interface ethernet 2/0.1
gt3-7200-3(config-subif)# exit
gt3-7200-3(config)# exit
gt3-7200-3#
00:13:05: %SYS-5-CONFIG_I: Configured from console by console
gt3-7200-3# show running-config partition interface ethernet2/0.1
Building configuration...
Current configuration : 58 bytes
!
!
!
interface Ethernet2/0.1
  no ip route-cache
!
!
end
gt3-7200-3# show run partition ip?
ip-as-path ip-community ip-domain-list ip-static-routes
gt3-7200-3#sh run part ip-as
gt3-7200-3#sh run part ip-as-path

Building configuration...
Current configuration : 125 bytes
!
!
!
ip as-path access-list 2 permit $ABC
ip as-path access-list 2 permit $xyz*
ip as-path access-list 2 permit qwe*
!
end
gt3-7200-3# show running-config partition ip-community

Building configuration...
Current configuration : 92 bytes
!
!
!
ip community-list standard asd permit
ip community-list expanded qwe deny uio*
!
end
gt3-7200-3# show running-config | include ip community
ip community-list standard asd permit
ip community-list expanded qwe deny uio*
gt3-7200-3#

```

```

gt3-7200-3# show running-config partition ip-domain-list

Building configuration...
Current configuration : 70 bytes
!
ip domain-list iop
ip domain-list tyu
ip domain-list jkl
!
!
!
end
gt3-7200-3# show running-config partition
ip-static-routes

Building configuration...
Current configuration : 98 bytes
!
!
!
ip route 0.0.0.0 0.0.0.0 Ethernet2/0
ip route 171.69.1.129 255.255.255.255 10.4.29.1
!
end
gt3-7200-3# show running-config partition line
Building configuration...
Current configuration : 489 bytes
!
!
!
!
line con 0
  exec-timeout 0 0
  transport output lat pad v120 mop telnet rlogin udptn nasi
  stopbits 1
line aux 0
  transport output lat pad v120 mop telnet rlogin udptn nasi
  stopbits 1
line vty 0
  password lab
  login
  transport input lat pad v120 mop telnet rlogin udptn nasi
  transport output lat pad v120 mop telnet rlogin udptn nasi
line vty 1 4
  login
  transport input lat pad v120 mop telnet rlogin udptn nasi
  transport output lat pad v120 mop telnet rlogin udptn nasi
!
end
gt3-7200-3# show running-config partition policy-map
Building configuration...
Current configuration : 162 bytes
!
!
!
!
policy-map qwer
  description policy-map qwer.
  class xyz
    shape peak 8000 32 32
policy-map p1
policy-map sdf
  class abc
    set precedence 4
!

```

```

!
!
end
gt3-7200-3# show running-config partition route-map
Building configuration...
Current configuration : 65 bytes
!
!
!
route-map iop permit 10
!
route-map rty permit 10
!
!
end
gt3-7200-3#sh run part router bgp 1
Building configuration...
Current configuration : 111 bytes
!
!
!
router bgp 1
  no synchronization
  bgp log-neighbor-changes
  distance bgp 2 2 2
  no auto-summary
!
!
end
gt3-7200-3#sh run part router egp ?
<0-65535> Remote autonomous system number
gt3-7200-3#sh run part router egp 1
Building configuration...
Current configuration : 46 bytes
!
!
!
router egp 1
  timers egp 20 20
!
!
end
gt3-7200-3# show running-config partition router ?
  bgp      Border Gateway Protocol (BGP)
  egp      Exterior Gateway Protocol (EGP)
  eigrp     Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP)
  isis      ISO IS-IS
  iso-igrp  IGRP for OSI networks
  mobile    Mobile routes
  odr       On Demand stub Routes
  ospf      Open Shortest Path First (OSPF)
  rip       Routing Information Protocol (RIP)
gt3-7200-3# show running-config partition router eigrp ?
<1-65535> Autonomous system number
gt3-7200-3# show running-config partition router eigrp 1
Building configuration...
Current configuration : 13 bytes
!
!
!
!
end
gt3-7200-3#
gt3-7200-3# sh run part router eigrp 2

```

```

Building configuration...
Current configuration : 57 bytes
!
!
!
router eigrp 2
  variance 10
  auto-summary
!
!
end
gt3-7200-3# show running-config partition router ?
  bgp      Border Gateway Protocol (BGP)
  egp      Exterior Gateway Protocol (EGP)
  eigrp    Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP)
  isis     ISO IS-IS
  iso-igrp IGRP for OSI networks
  mobile   Mobile routes
  odr      On Demand stub Routes
  ospf     Open Shortest Path First (OSPF)
  rip      Routing Information Protocol (RIP)
gt3-7200-3# show running-config partition router isis ?
  WORD ISO routing area tag
  |     Output modifiers
  <cr>
gt3-7200-3# show running-config partition router isis qwe
Building configuration...
Current configuration : 86 bytes
!
!
!
router isis qwe
  set-attached-bit route-map qwer
  use external-metrics
!
!
end
gt3-7200-3# show running-config partition router isis ?
  WORD ISO routing area tag
  |     Output modifiers
  <cr>
gt3-7200-3# show running-config partition router iso
gt3-7200-3# show running-config partition router iso-igrp ?
  WORD ISO routing area tag
  |     Output modifiers
  <cr>
gt3-7200-3# show running-config partition router iso-igrp

Building configuration...
Current configuration : 31 bytes
!
!
!
router iso-igrp
!
!
end
gt3-7200-3# show running-config | begin iso
router iso-igrp
!
router isis qwe
  set-attached-bit route-map qwer
  use external-metrics

```

```

!
router egp 1
  timers egp 20 20
!
router bgp 1
  no synchronization
  bgp log-neighbor-changes
  distance bgp 2 2 2
  no auto-summary
!

gt3-7200-3# show running-config partition router ?
  bgp      Border Gateway Protocol (BGP)
  egp      Exterior Gateway Protocol (EGP)
  eigrp     Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP)
  isis      ISO IS-IS
  iso-igrp  IGRP for OSI networks
  mobile    Mobile routes
  odr       On Demand stub Routes
  ospf      Open Shortest Path First (OSPF)
  rip       Routing Information Protocol (RIP)
gt3-7200-3# show running-config partition router mobile ?
  | Output modifiers
  <cr>
gt3-7200-3# show running-config partition router mobile

Building configuration...
Current configuration : 42 bytes
!
!
!
router mobile
  distance 20
!
!
end
gt3-7200-3# sh run | include router

router mobile
router odr
router eigrp 2
router ospf 4
router iso-igrp
router isis qwe
router egp 1
router bgp 1
gt3-7200-3# show running-config partition router ?
  bgp      Border Gateway Protocol (BGP)
  egp      Exterior Gateway Protocol (EGP)
  eigrp     Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP)
  isis      ISO IS-IS
  iso-igrp  IGRP for OSI networks
  mobile    Mobile routes
  odr       On Demand stub Routes
  ospf      Open Shortest Path First (OSPF)
  rip       Routing Information Protocol (RIP)
gt3-7200-3# show running-config partition router ospf ?
  <1-65535> Process ID
gt3-7200-3# show running-config partition router ospf 4
Building configuration...
Current configuration : 64 bytes
!
!
!

```

```

router ospf 4
  log-adjacency-changes
  distance 4
  !
  !
end
gt3-7200-3# sh run part service

Building configuration...
Current configuration : 190 bytes
!
no service pad
service timestamps debug uptime
service timestamps log uptime
no service password-encryption
service internal
service udp-small-servers
service tcp-small-servers
!
!
!
end
gt3-7200-3# sh run part snmp

Building configuration...
Current configuration : 84 bytes
!
!
!
snmp-server community user101 RW
snmp mib target list qwe host 0.0.0.0
!
end
    
```

その他の参考資料

次の項に、コンフィギュレーションパーティショニング機能に関する参考資料を示します。

関連資料

関連項目	マニュアルタイトル
実行コンフィギュレーションのパフォーマンス強化：インターフェイスの parserconfigcache	コンフィギュレーション生成のパフォーマンス拡張
カスタマーサービスのプロビジョニング、コンフィギュレーションロールバック、コンフィギュレーションロック、およびコンフィギュレーションアクセスコントロール	コンフィギュレーションのコンテキスト差分ユーティリティ
コンフィギュレーション管理：コンフィギュレーション変更およびロギング	コンフィギュレーション変更通知およびロギング
コンフィギュレーション管理：コンフィギュレーション変更およびロギングのクイック保存： 1	コンフィギュレーション ロガー永続性

関連項目	マニュアルタイトル
Cisco IOS ソフトウェア コンフィギュレーション アクセス制御およびコンフィギュレーション セッション ロック (「Config ロック」)。	排他的設定変更アクセスとアクセス セッション ロック

¹ 「コンフィギュレーション ロガー永続性」機能により、スタートアップ コンフィギュレーション全体を保存するのではなく、最後の startup-config ファイルが生成された時点から入力されたコマンドだけを保存できます。

標準

標準	タイトル
この機能に関連付けられている規格はありません。	--

MIB

MIB	MIB のリンク
この機能によってサポートされる新しい MIB または変更された MIB はありません。またこの機能による既存 MIB のサポートに変更はありません。	--

RFC

RFC	タイトル
この機能によりサポートされた新規 RFC または改訂 RFC はありません。またこの機能による既存 RFC のサポートに変更はありません。	--

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
<p>シスコのサポート Web サイトでは、シスコの製品やテクノロジーに関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、マニュアルやツールをはじめとする豊富なオンラインリソースを提供しています。</p> <p>お使いの製品のセキュリティ情報や技術情報を入手するために、Cisco Notification Service (Field Notice からアクセス)、Cisco Technical Services Newsletter、Really Simple Syndication (RSS) フィードなどの各種サービスに加入できます。</p> <p>この Web サイト上のツールにアクセスする際は、Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。</p>	<p>http://www.cisco.com/techsupport</p>

コンフィギュレーションパーティショニングの機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェアリリーストレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェアリリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェアリリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1: コンフィギュレーションパーティショニングの機能情報

機能名	リリース	機能情報
コンフィギュレーションパーティショニング	12.2(33)SRB 12.2(33)SB 12.2(33)SXI	<p>コンフィギュレーションパーティショニング機能によって実行コンフィギュレーション状態をモジュール化（「パーティショニング」）して、Cisco IOS ソフトウェアで実行コンフィギュレーションに柔軟にアクセスできるようにします。この機能が搭載された Cisco IOS ソフトウェアイメージではデフォルトでオンになっています。</p> <p>12.2(33)SB では、この機能が Cisco 10000 シリーズに実装されました。</p> <p>この機能に関する詳細については、次の各項を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • コンフィギュレーションパーティショニングについて • コンフィギュレーションパーティショニング機能を使用するには

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。